

## 「連合の森」の森林整備を実施

10月24日、当署管内の阿蘇深葉国有林内の分収造林契約地「連合の森」において、連合熊本菊池阿蘇地域協議会主催による列島クリーンキャンペーンの自然環境保全活動の一環として「連合の森」の森林整備作業が、当署職員11名を含む約40名が参加して開催されました。

開会式では、川畑充郎署長から「長年にわたり森林整備作業等を行っていることに敬意を表するとともに、このすばらしい森林が次世代に繋がるように継続した活動を期待します」との挨拶に続いて、下大迫伸一総括森林整備官から作業上の注意事項等について指導しました。

当日は、秋晴れの中で「連合の森」内の歩道補修作業を行い、当署職員の指導のもと既設歩道の階段部分の丸太交換を行い心地よい汗を流し、作業終了後は大きく育った分収造林地の森林内を散策する参加者もいました。

コロナ禍の中であり、昨年度に続いて森林教室は実施できませんでしたが、当署としては、引き続き関係機関等と連携して国民参加の森林づくりと森林環境教育活動を積極的に推進していく考えです。

(参加者でハイチーズ)



(歩道補修作業の様子)

